

きずな

第58号

令和2年第2回定例会

- 発行／合志市議会
- 編集／議会広報調査特別委員会
- 〒861-1195 熊本県合志市竹迫2140
- TEL 096-248-2038
- FAX 096-248-2047
- E-mail: gikai@city.koshi.lg.jp

令和2年7月22日発行

議会も

ソーシャルディスタンス!



今定例会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止として、会期の大幅な短縮や本会議場の議席及び委員会室の変更、出席者のマスク着用などの対策を徹底して開催しました。ソーシャルディスタンスをとるために、一般傍聴席まで使用することになり、市民の皆さまには市役所1階のロビーかインターネット中継などでの視聴をお願いすることになりました。異例尽くしの定例会でしたが、新型コロナウイルス対策を中心に、市民の皆さまの安心安全な暮らしのための議論を行ないました。

令和2年度一般会計補正予算

詳しくはP2・3をご覧ください。

第1号	64億7,057万1千円
第2号	1億1,800万円
第3号	4,250万9千円
第4号	4億9,238万4千円



令和元年度一般会計補正予算

第6号補正で2,000万円追加し、総額264億4,000万円とすることを可決しました。

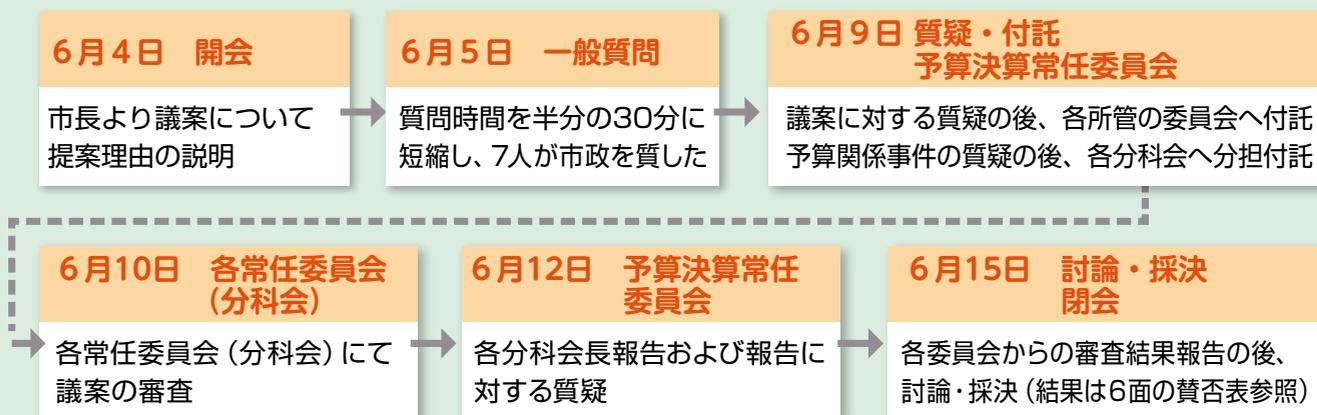
6月定例会は、6月4日（木）から6月15日（月）までの12日間の会期で開かれました。

新型コロナウイルス対策に伴う専決処分の承認、令和2年度補正予算や条例の改正など、市長提出議案等24件、委員会より提出された議案1件、報告6件の審議を行ないました。

議決結果は、市長提出議案等24件が原案どおり可決となり、委員会提出議案1件も可決となりました。

市政に関する一般質問を、7人が1日のみの日程で行なうなど、感染対策として会期の短縮などにより制約を受けるなかでしたが、今定例会の議事を全て終えることができました。

合志市議会 6月定例会の流れ ※今回は新型コロナウイルス対策として短縮日程となりました。



インターネットで議会の様子をぜひご覧下さい。

合志市議会 検索

令和2年度 合志市一般会計補正予算

補正額 71億2,346万4千円

第1号 64億7,057万1千円

第2号 1億1,800万円

第3号 4,250万9千円

第4号 4億9,238万4千円

総額 349億7,346万4千円

第1号

特別定額給付金事業
63億3,508万2千円



子育て世帯臨時特別給付金
1億1,650万円

生活困窮者自立支援費 自立相談支援事業
(新型コロナウイルス感染症対策)
119万3千円

生活困窮者自立支援費 住宅確保給付金
(新型コロナウイルス感染症対策)
387万円

新型コロナウイルス感染症拡大防止協力事業者補助金
(テイクアウト・デリバリー支援事業)
900万円

第2号

水道事業会計補助金
(水道料金減免) 4,800万円



事業継続支援補助金
(県の支援金への上乗せ分)
5,000万円

短期貸付金利子補給補助金
(国・県の融資制度を受けるまでに、資金繰りが困難な中小企業や個人事業者に対してその利子を補給するもの)
2,000万円

第4号

学校施設整備費 備品購入費
(GIGAスクール構想実現タブレット購入生徒児童1人1台整備)
4億9,122万円

第3号

まち・ひと・しごと創生総合戦略事業費
(医療と連携した地域における運動・スポーツ習慣化促進事業)
991万円

住民基本台帳システム改修
879万円

被災住宅災害復旧事業補助金
2,494万9千円

担い手づくり支援交付金事業補助金
478万9千円

学校給食費 学校臨時休業対策補償金
(新型コロナウイルス感染拡大防止のため全国一斉臨時休業に伴い廃棄となった学校給食の食材等に対する補償補填するもの)
337万1千円



令和元年度合志市一般会計補正予算第6号

2,000万円追加 総額264億4,000万円

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、就学前及び学童保育環境改善事業等。

令和2年度合志市国民健康保険特別会計補正予算第1号

63万7千円追加 総額63億9,635万9千円とした。

新型コロナウイルスに感染した者、感染が疑われる者が療養のため休職し、給与を受けられなかった場合に傷病手当を支給する。

令和2年度合志市水道事業会計補正予算第1号

水道事業収益中営業収益を4,800万円減額し、営業外収益を4,800万円追加した。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援するため、市単独の緊急経済対策と連携して、5月6月分の基本料金を減免した。

条例改正

原案可決

●合志市税条例等の一部を改正する条例

未婚のひとり親に対する税制上の措置及び、寡婦・寡夫控除の見直し。また所有者不明土地等に係る所有者情報の円滑な把握のために現有している者の申告が制度化されたもの。

●合志市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

国民健康保険税の基礎課税額等に係る限度額の引き上げと、軽減措置に係る軽減判定の緩和。

●合志市介護保険条例の一部を改正する条例

第1号被保険者のうち、第1段階から第3段階の低所得者に係る令和元年度の介護保険料は軽減強化が図られていたが、消費税引き上げの満年度化に伴い、介護保険料軽減強化の完全実施となることから、第1段階から第3段階までの介護保険料を改めるもの。

●合志市税条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した納税者等について市税の徴収猶予の特例。軽自動車税環境性能割の臨時的軽減の延長。売り上げが減少した中小企業者等のうち認定経営革新等支援機関等の認定を受けて申告した事業者についての令和3年度分の固定資産税の軽減措置、また認定先端設備等導入計画に位置付けられ施行日から令和3年3月31日までに取得した事業用家屋・構築物についての固定資産税に関する軽減等の措置を踏まえたもの。

●合志市国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険加入している被用者が、新型コロナウイルス感染症に感染し、または感染が疑われる場合の傷病手当金の支給を可能にしたもの。

●合志市介護保険条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した者などに対する減免申請を実施するにあたり、緊急事態宣言等により期日までに申請できないことが予想されるため、申請期限に関しての例外を設けるもの。

●合志市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、熊本県後期高齢者医療広域連合が傷病手当を支給することに伴い、本市において傷病手当金の申請の受け付けを実施するため改めるもの。

●合志市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例

「行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律」の一部改正に伴い、引用する法律の題名及び条項を改めるもの。

●合志市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例

学校における県費負担教職員については任命権者が県教育委員会になるが、現条例では、同職員についての定めがないため追加するもの。



人事案件

●合志市固定資産評価審査委員会委員

後藤 博氏（須屋）

●合志市固定資産評価審査委員会委員

渡邊 義欣氏（武蔵野台）

●合志市教育委員会委員

津川 裕恵氏（黒石）

●人権擁護委員候補者の推薦

松本 拓也氏（黒石団地）

委員会提出議案

市道御代志植木線の県道昇格に関する意見書

可決

道路は地域住民の生活や経済活動の発展に寄与する重要なインフラであります。平成28年4月に発生した熊本地震のときには、救急活動および救援物資を届ける物流道路として、県外より植木インターチェンジを経由して県道大津植木線が命の道路としての役割を果たしました。

一方、平成31（2019）年3月24日の北熊本スマートインターチェンジの開通に伴い、県道大津植木線と並行して走り終点を同じくする幹線1級市道御代志植木線へ県市内外からの車両流入が増加しており、中でも物資運搬の大型車両の増加が特に顕著となっています。利用状況を見ますと、本市道で12時間当たり1,400台の増加、北熊本スマートインターチェンジで一日4,200台と増加（うち大型車630台）する一方、隣接する植木インターチェンジは一日当たり1,900台の減少となっており、この交通の流れの変動により、本市道の機能や役割は著しい変化を見せております。

また、本市道は、北熊本スマートインターチェンジの開通により、一般県道大津西合志線と一体となって当市東西方向を連絡する幹線道路となっており、主要地方道熊本菊鹿線及び国道387号線と交差する交通の動脈として、空港、主要停車場、観光地などの県内主要地をつなぐ幹線道路網の一部として、すでに、他主要道と相互に補完しながら域間道路としての役割を果たしております。

以上のことから、下記要望事項につきまして地方自治法第99条の規定による意見書として提出させていただきます。

記

1 市道御代志植木線を県道に昇格すること。

熊本県知事あて

提出者 文教経済常任委員長 西畠 隆博

常任委員会・分科会(予算決算常任委員会)の審査概要

総務

委員長 副委員長
委員 委員 委員 委員
後藤 濱元 来海 青山 後藤
藍 祐二 幸一 恵子 隆幸 修一

【委員会】

合志市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例

- 問** 今定例会で改正を行なう理由は。また、県内14市の条例整備の状況は。
- 答** 運用状況を鑑み、早急に整理を行なうことが適正と判断し本定例会での上程となった。また、熊本市を除く13市中6市が条例制定済みである。

【分科会】

令和2年度合志市一般会計補正予算(第3号)

総務課

- 問** 給与費明細書の常勤職員2名減の理由は。
- 答** 見込み数(教育審議員1名、任期付き職員1名)と実

数の差である。

秘書政策課

- 問** 運動・スポーツ習慣化促進事業とはどのような流れで行なうのか。
- 答** 最初に参加者の採血、問診等を行ない、その結果から個別プログラムを作成し、インストラクターの指導のもと、トレーニングジムで約3か月運動する。最後に採血、問診等を再度行ない、健康状態がどのように変化したかのデータ収集・分析を行なう。

市民課

- 問** 戸籍法の一部改正によりマイナンバーカードが無くても本籍地以外で戸籍謄本の取得ができるのか。
- 答** マイナンバーカードが無くても取得可能である。

文教経済

委員長 副委員長
委員 委員 委員 委員
西尾 野口 吉永 上田 齋藤
隆博 正一 健司 欣也 昭也 大郎

【委員会】

令和2年度 合志市水道事業会計補正予算(第2号) 令和2年度 工業用水道事業会計補正予算(第1号) 令和2年度 下水道事業会計補正予算(第1号)

以上 全会一致で可決

【分科会】

令和2年度 合志市一般会計補正予算(第3号)

建設課

- 問** 建山黒石原線の豊岡交差点は変則交差点であり、以前から改良の必要性を訴えてきた。安全な歩道だまりの確保を計画しているのか。
- 答** 令和元年度に道路の詳細設計、公安委員会協議を終え



ている。学校新設にともない多くの児童生徒の通学路になると予想されるので、十分な広さの歩道だまりを設計している。今後しっかりと地権者の理解を得ながら進めていきたい。

都市計画課

- 問** 被災宅地災害復旧事業補助金の申込受付期限とその割合は。
- 答** 令和元年3月31日までに事前届出があったもので、令和3年度までに完了する工事が対象である。対象工事費の50万円以上1,000万円以下の部分について3分の2が補助金額となり、最大633万3千円の補助を受けることができる。

学校教育課

- 問** 学校用サーバーの設置予定台数とその能力は。
- 答** 台数は各校1台ずつで、すべて同じ能力のものを設置する。

健康福祉

委員長 副委員長
委員 委員 委員 委員
松井 澤田 青木 坂本 犬童
美津子 雄二 照美 早苗 正洋 寛

【分科会】

令和2年度 合志市一般会計補正予算(第3号)

福祉課

- 問** プレミアム付商品券の購入率が伸び悩んだ要因は何か。
- 答** プレミアム付商品券は、1冊あたり5千円の購入に対して4千円の自己負担が必要になり、その4千円の自己負担も躊躇

することや、利用用途が限られ利用しづらいという意見が寄せられている。

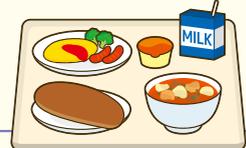
高齢者支援課

- 問** ふれあい館自家発電工場の補助金が執行団体から支払われることは、当初予算の中で分からなかったのか。
- 答** 当初予算編成時では、令和2年度で活用可能な補助金の流れが示されておらず、予算編成後に経済産業省から直接ではなく、執行団体を通して支払われる間接補助であることが判明した。

予算決算

委員長 副委員長
委員 委員
青木 来海 照美
恵子 隆幸 修一

- 令和2年6月9日 全体会 質疑および付託事件の審査を行なうため分科会(総務・文教経済・健康福祉)を設置
- 令和2年6月10日 分科会 3分科会による審査
- 令和2年6月12日 全体会 分科会長報告に対する質疑および討論・採決



議案質疑

令和2年度 合志市一般会計補正予算(第3号)

- 問** 「災害時に備えたインフラへの自衛的な燃料備蓄推進補助金」が国庫補助金から雑入になった理由は。
- 答** ふれあい館非常用自家発電工場に対して、当初経済産業省の国庫補助として計上していたが、「全国石油商業組合連合会」からの間接的補助金になったため。
- 問** 「運動・スポーツ習慣化促進事業委託」の委託内容と委託先は。
- 答** 当該事業は市内の生活習慣病予備軍・生活習慣病有病者がその健康状態に応じて、スポーツに楽しむ機会を産学連携で創出する事業。委託先は「ウエルネスシティこうし」を予定している。会員や国保加入者等を対象に、個々の運動プログラムを基に、トレーニングジム(ルーロ合志内)で約3か月間活動後、健康状態

の変化についてデータ収集・分析を行なうとともに、運動の習慣化・意識付けによる健康状態の改善を図るものである。

- 問** 学校給食の食材等に対する補償金337万1千円の内訳について伺う。
- 答** 食材の廃棄分6万5千円、残りは学校給食会分で3月分のパン、委託炊飯、牛乳の委託加工費などの補償になる。この補償金の取り扱いは文科省の通知に基づく全国一律の対応で、学校臨時休業対策補助金を活用する。補助金が4分の3、残り4分の1の一般財源のうち80%が特別交付税対象となる。廃棄となった食材は、賞味期限や在庫の関係でフードバンクには受け取ってもらっていない。また市内3カ所の子ども食堂では、開催時期が合わなかったため提供していない。

一般質問

各議員の一般質問の様子は、QRコードでインターネット録画をご覧ください。



坂本 早苗議員

GIGAスクール構想の実現に向けて

問 児童・生徒に一人一台のタブレットを今年度中に整備する事業が始まる。家庭学習についても活用できるのか。

答 家庭に持ち帰り宿題等で利用できる。インターネット環境がない世帯にはモバイルルーターの貸し出しを考えている。

問 学校にICT支援員、GIGAスクールサポーターの配置が重要と思うがどう考えているのか。

答 ICT支援員は中学校区に一人の配置を予定している。GIGAスクールサポーターについては考えていない。

問 この事業には人材確保が何より重要だ。熊本高専などに協力をお願いしてはどうか考える。

その他の質問事項 ● テイクアウト・デリバリー支援事業の効果について



青山 隆幸議員

新型コロナウイルス感染症対策について

問 緊急事態宣言発令中に災害発生となった場合の対応を伺う。

答 国県からの感染症対策を含む避難所運営方法の通知に基づき、濃厚接触を避けるため個人専有面積を拡大したところでレイアウトしている。6月中には避難所開設運営の模擬訓練を実施し、職員の要領習得の研修も準備している。

問 災害用備蓄についてはいかがか。

答 現在の備蓄状況はマスク約11万枚、消毒用アルコール17ℓ、防護服（ガウン）2,800枚の他、アイシールド・ゴム手袋フェイスシールド・非接触型体温計・パーテーション等の備蓄を進めているが、国内に在庫が不足しているところである。

その他の質問事項 ● 本市の事業計画変更や中止について
● コロナ禍で民間事業者に影響は出ているか



齋藤 正昭議員

新型コロナと自然災害 複合災害への備えは

問 梅雨の大雨、台風、地震等の自然災害と新型コロナウイルスの感染防止に対応した避難所運営に対する備えについて伺う。

答 4月1日付けで国から「避難所における新型コロナウイルス感染症への対応について」通知があった。6月9日、11日、15日に自主避難所で、受付・検温・問診・案内方法など実践に向けた訓練を予定している。机上計算では、パーソナルスペースを確

保した場合、自主避難所4ヶ所（泉ヶ丘市民センター、野々島防災拠点センター、黒石防災拠点センター、合志市防災拠点センター）の収容人数は1,655人から736人へ919人減少することになる。

その他の質問事項 ● 会議等が自粛される中、市民への周知徹底の方法について



上田 欣也議員

コロナ対策と図書館利活用計画の必要性

問 新型コロナ対策による図書館休館の決定と一部利用再開はどのような基準で判断されたのか。

答 国と県の動向ならびに県内の感染状況を見ながら、近隣市・町と歩調をあわせたが、最終的な意思決定は本市新型コロナウイルス感染症対策本部において決定した。

問 休館中のレファレンス、問い合わせには対応できたのか。

答 電話等による相談は受け付けていた。

問 ICTタグや電子書籍の導入など、長期的な視点で大胆なステップアップを図る本格的な図書館利活用計画が必要ではないか。

答 計画策定について検討していきたい。

その他の質問事項 ● 新環境工場の稼働開始によるごみ収集委託料の見直しについて



澤田 雄二議員

新型コロナウイルス感染症対策支援の内容は

問 今後の農商工業者への支援メニューは。

答 資金繰り対策の拡充や雇用助成金の引き上げ、農業者向けには経営継続補助金の新設、高収益作物の時期作支援交付金の引き上げなどが国の2次補正に含まれている。

問 今回の地方創生臨時交付金を一人当たり換算すると、多い自治体と少ない自治体には約11倍もの開きがある。県・国に

対し配分方法の見直しを強く要望する。

答 国から、県と45自治体に1対1の割合で配布されている。10倍以上の差があること、国の経済対策の前倒しなどを考慮した配分の考え方を要望している。県の調整能力に期待している。

その他の質問事項 ● 市民生活について
● 保育・教育について



濱元幸一郎議員

学校給食の無償化について

問 新型コロナの影響で家計が急変する家庭が増えている。市では学校が休校中であった4月、5月分の給食費が徴収された。子どもたちは休校中は自宅で昼食を取り、保護者のみなさんは2重の負担となった。配慮がない。近隣自治体では休校中の給食費は徴収していない。返還すべきではないか。

答 6月分の給食費については引き落としをしない方向で保護

者に通知済みである。

問 山鹿市や南阿蘇村では、今年度、給食費無償化を実施する。経済的支援策として市でも決断すべきだ。

答 無償化には3億円の財源が必要なため考えていない。

その他の質問事項 ● 感染症と自然災害の複合災害を防ぐための対策について



松井美津子議員

教育問題について

問 令和2年度補正予算のGIGAスクール構想の加速による学びの保障への取り組み具合と、オンライン学習について伺う。

答 ICT支援員を中学校区に配置し、先生方のスキルアップも必要である。支援員には十分な研修を行ってもらい、生徒に安心してオンライン授業を受けられる体制をつくっていく。

問 新型コロナウイルス感染症に対する偏見・差別に配慮する啓

発について伺う。

答 人権教育指導員2名で相談体制を整えているが、新型コロナウイルスに特化した啓発冊子「えがお」を全戸配布する。

その他の質問事項 ● 学校再開における感染症防止対策について



賛否一覧表

※ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり 可=可決 承=承認 同=同意 適=適任
 ※ 採決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ○=賛成 ●=反対 △=退席 長=議長 (議長は、議決には加わりません。可否同数となったときは裁決権を行使します。)

令和2年第2回定例会審議結果 (6月4日~6月15日)

議案等の名称	議決結果	議員名																			賛成	反対	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19			
		永清 和寛	辻 藍	辻 大二郎	後藤 祐一	犬童 正洋	澤田 雄二	野口 正一	齋藤 正昭	青山 隆幸	西尾 隆博	後藤 修一	濱元 幸一郎	上田 欣也	坂本 早苗	吉永 健司	来海 恵子	松井 美津子	青木 照美	坂本 武人			
承3 専決処分(合志市税条例等の一部を改正する条例の制定)の承認	承	全会一致																			長	18	0
承4 専決処分(合志市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定)の承認	承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	長	17	1
承5 専決処分(合志市介護保険条例の一部を改正する条例の制定)の承認	承	全会一致																			長	18	0
承7 専決処分(合志市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定)の承認	承	全会一致																			長	18	0
承8 専決処分(合志市税条例の一部を改正する条例の制定)の承認	承	全会一致																			長	18	0
承12 専決処分(合志市介護保険条例の一部を改正する条例の制定)の承認	承	全会一致																			長	18	0
承13 専決処分(合志市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定)の承認	承	全会一致																			長	18	0
議37 合志市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	可	全会一致																			長	18	0
議38 合志市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例	可	全会一致																			長	18	0
承1 専決処分(令和元年度合志市一般会計補正予算(第6号)の決定)の承認	承	全会一致																			長	18	0
承2 専決処分(令和元年度合志市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)の決定)の承認	承	全会一致																			長	18	0
承6 専決処分(令和2年度合志市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)の決定)の承認	承	全会一致																			長	18	0
承9 専決処分(令和2年度合志市一般会計補正予算(第1号)の決定)の承認	承	全会一致																			長	18	0
承10 専決処分(令和2年度合志市一般会計補正予算(第2号)の決定)の承認	承	全会一致																			長	18	0
承11 専決処分(令和2年度合志市水道事業会計補正予算(第1号)の決定)の承認	承	全会一致																			長	18	0
議39 令和2年度合志市一般会計補正予算(第3号)	可	全会一致																			長	18	0
議40 令和2年度合志市水道事業会計補正予算(第2号)	可	全会一致																			長	18	0
議41 令和2年度合志市工業用水道事業会計補正予算(第1号)	可	全会一致																			長	18	0
議42 令和2年度合志市下水道事業会計補正予算(第1号)	可	全会一致																			長	18	0
議43 令和2年度合志市一般会計補正予算(第4号)	可	全会一致																			長	18	0
同1 合志市固定資産評価審査委員会委員の選任	同	全会一致																			長	18	0
同2 合志市固定資産評価審査委員会委員の選任	同	全会一致																			長	18	0
同3 合志市教育委員会委員の任命	同	全会一致																			長	18	0
諮1 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること	適	全会一致																			長	18	0
報3 令和元年度合志市一般会計繰越明許費の報告		報告終了																					
報4 令和元年度合志市下水道事業会計予算繰越の報告		報告終了																					
報5 専決処分(損害賠償に係る額の決定)の報告		報告終了																					
報6 専決処分(損害賠償に係る額の決定)の報告		報告終了																					
報7 専決処分(損害賠償に係る額の決定)の報告		報告終了																					
報8 専決処分(損害賠償に係る額の決定)の報告		報告終了																					
委員会提出議案	委提1	「市道御代志植木線の県道昇格に関する意見書」の提出について																			長	18	0

令和2年第3回定例会日程 (予定)

月	日	曜日	会議名	主な内容
8	25	火	本会議	市長提出議案上程及び提案理由説明
	26	水	本会議	一般質問
	27	木		
	28	金		
9	1	火	本会議	質疑、各常任委員会付託
			予算決算常任委員会	質疑、各分科会分担付託等
	2	水	常任委員会(分科会)	付託事件の審査
	3	木		
	4	金		
	7	月		
10	木	予算決算常任委員会	分科会長報告、自由討議	
16	水		総括質疑、討論、採決	
18	金	本会議	委員会報告(質疑、討論、採決) 追加議案(上程、質疑、討論、採決)	

議会広報調査特別委員会

委員長 上田 欣也 副委員長 青山 隆幸
 委員 澤田 雄二 委員 辻 大二郎
 委員 辻 藍 委員 永清 和寛

編集後記

7月の豪雨災害で犠牲になられた方々へお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。本市でも冠水や倒木、法面崩壊の被害が出ております。今後も大雨や台風などによる自然災害が起こる恐れがあります。日頃の備えを改めて確認し、災害時には、情報収集と適切な避難行動を心がけたいものです。また、一年で最も暑い時期となり、熱中症が心配されます。特に、今年は新型コロナウイルス対策でマスク着用の機会が増えるため、例年以上に体調管理にはお気を付けてください。

コロナ禍で開催された今定例会では、日程の短縮など様々な感染症対策をとり、特別定額給付金の給付や小学生へ一人一台のタブレット端末整備など新型コロナウイルス対策関連を含め市民の皆さまの安心安全な暮らしのための議論を行いました。

緊急事態宣言の全面解除後、徐々に社会活動が再開されていきますが、新型コロナウイルスの影響は長期化することが予想されます。市民の皆さまも、引き続き「密」を避け、マスクの適切な着用や手洗いを徹底するなど、新しい生活様式を実践されますようお願いいたします。

市議会としても、今後も迅速かつ柔軟な対応に努めてまいります。

(辻 藍)

ホームページアドレス

<https://www.city.koshi.lg.jp/gikai/default.html>